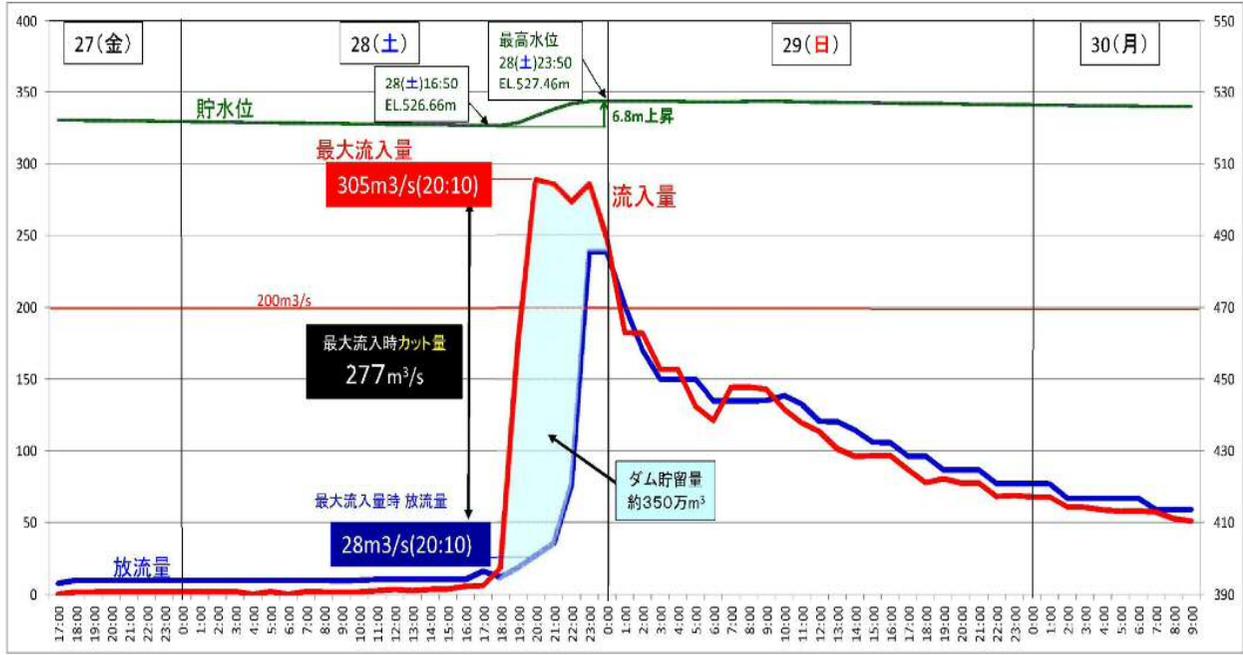
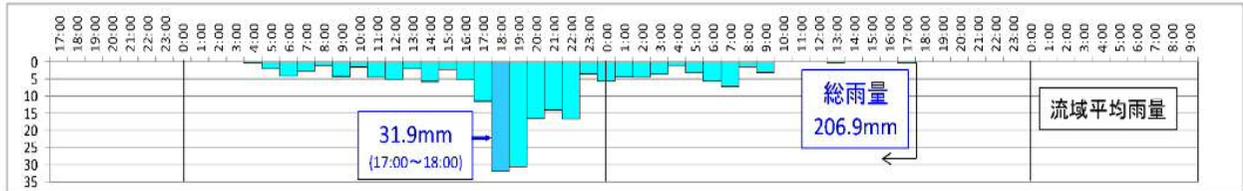


H30.7月 台風12号 荒川水系荒川(埼玉県)における二瀬ダムの洪水調節効果

- 台風12号の影響により二瀬ダム上流域で最大時間雨量31.9mm、累加雨量206.9mmの降雨があり、二瀬ダムへの最大流入量は305m³/sに達し、ダムに277m³/sをカットすることにより放流量を28m³/sに抑えました。
- 今回の降雨による出水において約350万m³の水を貯留しました。
- ダム直下流の落合地点(秩父市大滝)では、約2.1mの河川水位を低減させる効果があったものと推測されます。

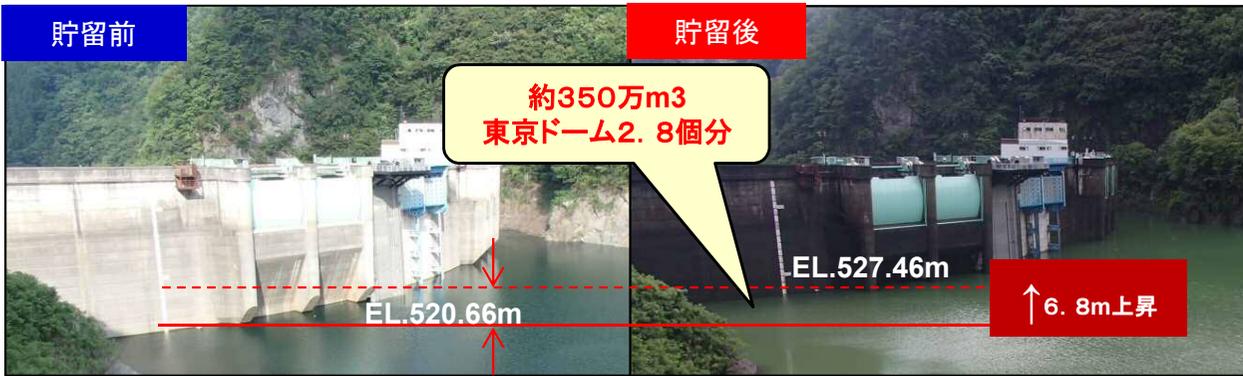
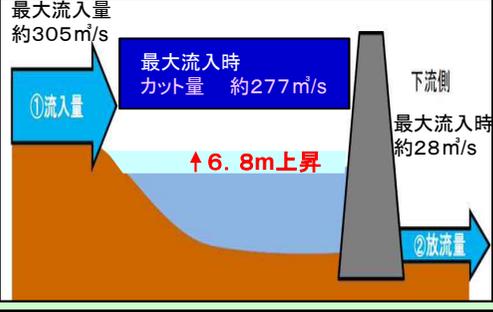
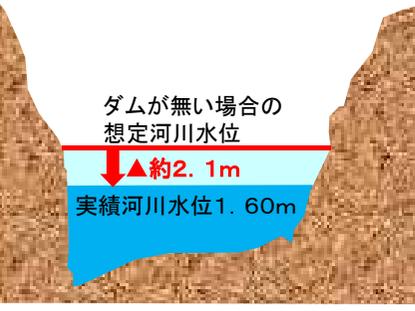


ダムの洪水調節により
落合地点で
約2.1m河川水位を低下

最大流入時のカット量

- ①最大流入量 約305m³/s
- ②最大流入時の放流量 約28m³/s
- ③最大流入時のカット量 約277m³/s

※③貯留量 = ①流入量 - ②放流量



※本数値は、速報値であるため変更となる可能性があります。